



At the heart of the image

写 真 部 応 援 マ ガ ジ ン

boys & girls photo magazine
Top Eye

No.261

Spring 2011 **4-5**

東日本大震災におきまして、
被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。
被災地が一日も早く復興し、
皆様が通常の生活に戻れますよう
心からお祈り申し上げます。

株式会社ニコンイメージングジャパン
「TopEye」編集部一同

本年3月11日の「東日本大震災」に際しまして被災されました皆さんに、謹んでお見舞い申し上げます。各地域の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。悲しく沈みがちな毎日ですが、どうかカメラで笑顔をたくさん記していきましょう。きっとそこから私たちの希望が見えてくるはずです。

「フォトフォトサロン」審査員
大西みつぐ

この度は、「東日本大震災」に被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。震災による影響で、不便な生活をされていることと存じますが、明日に向かう気持ちを大切にしてください。一日も早く皆さんが元気に学校へ行き、勉強や部活ができるよう願っています。

「デジタル写真スクール」講師
斉藤勝則

第18回
先生だけのフォトフォトサロン

ガンバレ写真部！
超濃厚！写真漬け生活はいかが？
沖縄県立南部工業高等学校

視想講座 VOL.255
思い出や経験が、自分だけの表現を生む
織作峰子

Nikon News
第59回ニッコールフォトコンテスト
第4部『U-31』応募受付開始

デジタル写真スクールVer2.0 チャレンジ編！
第1回「写真の達人」への心構え×4

フォトフォトOB/OG訪問
埼玉栄高等学校OG 榊原佳恵さん
7年間の写真生活が、今に生きています！

被災地への応援メッセージを募集します！
詳しくは裏表紙をご覧ください。

Nikon College
ニコンカレッジ

写真はしっかりとした撮影、プリントから／大西みつぐ

今回は残念ながら、TopTeacher賞該当作品なしという結果に終わりました。それぞれお忙しい毎日、自由に写真を撮る時間もなかなかとれないことと推察いたしますが、生徒さんに負けないで、さらなる奮闘努力を期待いたしております。

さて、昨年ここで、先生方のご応募作品は「サイズが小さい」と申し上げたからか、今回は90%がA4などのサイズでした。これはうれしいことです。昨今ではプリンターもかなり性能がよくなり、あれこれ画像補正をしなくてもプリンタードライバーの「基準色」を選ぶだけで自動的に色がきれいに調整され出力されてきます。A4はすでにスタンダードなサイズと思われまふ。しかし、せっかくだと大きくプリントしてみたものの、撮影時の液晶画面では分からなかった「手ブレ」や「ピンボケ」が見つかるということが往々にしてあります。今回の応募作品では気軽な家族写真、記念写真といった中にそれらが多くあったように思ひます。さらにプリント処理も少々荒っぽかったりしますと、やはり作品としての輝きは増してきません。記念写真的なものであっても、しっかり撮り、プリントされたものは「第一関門」(予選)はまず通ると考えていただいで結構です。



審査員
大西みつぐ

1952年東京・深川生まれ。「遠い夏」で第18回木村伊兵衛写真賞受賞。ニッコールクラブ顧問、日本写真家協会会員、東京総合写真専門学校講師、武蔵野美術大学非常勤講師。

賞品

TopTeacher賞

ニコンデジタル一眼レフカメラ
レンズキット
賞状



今回は該当作品なし

入選

ニコンデジタルコンパクトカメラ
賞状



COOLPIX P300

佳作

ニコンオリジナルグッズ
賞状

佳作

「休日の過ごし方」大西宏道 (48歳)

大阪府立登美丘高等学校

●フィルム一眼レフカメラ ●28mm ●Aオート (f/8)
●ISO400 ●ネオパン400プレスト

なんでもない情景なのですが、怠惰な感じと浮遊感が同居する不思議な光景になっています。いわば「静と動」の対比という構図です。本来それはちょっと古いモチーフではありますが、わざわざそれを意識的にねらったものでなく、カメラアングルの妙とシャッタースピードの偶然が重なり、説明的な要素がモノクロのトーンとあいまって非日常的なイメージに転じているから面白いのです。タイトルもなかなか皮肉っぽくていいですね。



TopTeacher賞

該当作品なし

皆様の次回作に期待しております。

入選

「やさしさにつつまれて」

阿部雄至 (50歳)

岩手県立宮古高等学校

●D3000 ●AF-S DX18-55mm
●Aオート (f/6.3) ●ISO400

中国・北京の街角らしい風景。昼間にトランプ遊びに興じているおじさんたちはどんな仕事をしているのか興味もありますが、ちよこんと立っている子供が可愛くて、この子の存在が場を大きく和ませているのは間違いないと思ひます。お母さんでしょうか、ちょっと離れたところから笑顔を送っているのもいい。そして、その間にカメラを構える作者が窓ガラスに映っています。通り過ぎていくだけの旅行者でありながら、他者を理解していくという視点が感じられます。横位置のスナップショットとしても緩いカーブ状の街角がよくフレーミングできています。



「Dream Night」山口晴久 (56歳)

大阪府立成城高等学校

●デジタル一眼レフカメラ ●16-35mm
●Mモード (1/15秒・f/2.8・2点同データ) ●ISO800

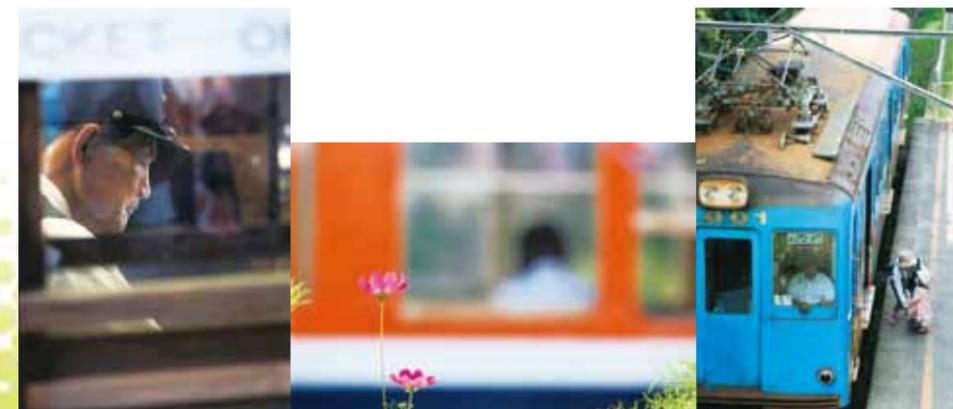
ほかにも意欲的なニューヨークでのスナップショットをご応募いただきましたが、やはりクリスマスの「温かさ」が伝わるこの2枚がいいですね。それぞれに「主役」がいます。そして意識的にその主役を画面の隅に置き、雪の降る夜の街角の情景を少しアウトフォーカス気味に描いている点、毎年ながらのテクニシャンです。ただし、ここはやはり3枚組でいきかかったところ。せっかくの視点をさらに展開することで全体像がもっと鮮やかに見えてきます。

「ローカル線点描」高橋 朗 (49歳)

埼玉栄高等学校

●デジタル一眼レフカメラ ●24-105mm、70-200mm、24-105mm
●Aオート (f/4.0)、Aオート (f/4.5)、Sオート (1/250秒) ●ISO400

組写真としてはなかなか変化のある3枚で楽しめます。またレンズの使い方、フレーミング、絞りの調節などの確です。しかしやはり2枚目の横位置というのが難点。ここは縦位置にして3枚の統一感が欲しいところです。そのことで、可憐な花と背景とのバランスもよくなってきます。鉄道写真も人気が高まっている昨今、まさに「ユル鉄」ではありませんが、写真をながめるこちら和めるよう素朴で人の温もりのある作品を歓迎したいです。



もうヒトイキDE入賞!!



アドバイス

■「朝の通学路の出来事」八木幸市
千葉県・敬愛大学八日市場高等学校
ヤゴが羽化しているところですが、足をちょっとめくって笑顔を送る児童たちが印象的です。構図としては悪くないのですが、やはり羽化しているところが小さすぎますので、ここを息をひそめてもう2歩ぐらい近づいて、こちらを強調しつつ、通学路を描写するというアングルがよかったですね。惜しい!!

- 1 「幻」 斉内敦子 滋賀県立草津高等学校
- 2 「私の心の中」 藤井三和子 兵庫県立北須磨高等学校
- 3 「LOVE」 月岡 忠 埼玉県立皆野高等学校
- 4 「元旦の海」 井上雄三朗 千葉県立柏南高等学校
- 5 「最後の卒業式」 仙波浩司 広島県立広島井口高等学校
- 6 「入学式にて」 中島健司 山梨県北杜市立甲陵高等学校
- 7 「忍びよる恐怖」 佐伯幸治 宮崎県立宮崎農業高等学校
- 8 「激動の数日間」 鹿野純一 東京都・海城高等学校

前号「フォトフォトサロン」訂正とおわび

2011年2-3月号の「第158回フォトフォトサロン」におきまして、佳作を受賞されました山田遼平さん「女子高生」(3枚組)の写真の配置に誤りがありました。正しい配置は右の通りです。ここに訂正し、謹んでおわび申し上げます。



お知らせ 2010年度「TopEyeフォトフォトサロン年度賞」表彰式 開催中止について

4月2日にニコンプラザ新宿にて開催を予定しておりました2010年度「TopEyeフォトフォトサロン年度賞」表彰式は、東日本大震災に伴う諸般の事情により、中止とさせていただきます。



なお、3月26日に熊本県で開催された写真イベントにおいて、最優秀賞の八代白百合学園高等学校写真部の皆さんにお会いする機会がありましたので、賞状、楯、副賞を贈呈させていただきました。

2010年度「TopEyeフォトフォトサロン入賞作品展」開催

3/29~4/4 ニコンサロンbis新宿

表彰式は残念ながら中止となりましたが、作品の輝きは色あせません。昨年度のトップアイ各号を飾った力作45点を、写真ファンやプロの写真家が集うニコンサロンbisに一堂展示。若い感性の存在感をしっかりとアピールした1週間でしたよ!



大阪でもやるよ!

4月21日(木)~27日(水)
ニコンサロンbis大阪
10:30~18:30
(27日は15:00まで)

フレッシュな才能、ここに集まれ!!
フォトフォトサロン 作品大募集!

トップアイの人気コーナー「フォトフォトサロン」は、中学生と高校生のためのフォトコンテスト。開催は年4回。学校の写真部で撮りまくっているキミも、写真を始めたばかりのキミも、全国の仲間と一緒に、腕を競ってみよう!入賞作はプロの写真家のアドバイスがもらえるし、上位入賞者にはステキなプレゼントも!たくさんのご応募、待ってます!

2011年度フォトフォトサロンの
応募締切は

5/10 9/10 11/10 1/10

今すぐ、カレンダーに
印をつけよう!



入賞者に豪華プレゼント!!

入賞者には賞状と、ステキな副賞をプレゼント。
「TopEye賞」の副賞は、憧れのニコンデジタル一眼レフカメラ!
さらに、ニッコールフォトコンテスト第4部「U-31」にノミネートされるよ!

TopEye賞

賞状&
ニコンデジタル
一眼レフカメラ



準TopEye賞

賞状&
ニコンデジタル
コンパクトカメラ



入選

賞状&ニコンオリジナルバッグ

エプソン賞

エプソン
プリンター



佳作

賞状&ニコンオリジナルポーチ

毎回入賞者の
うち1名の所属
写真部にプレゼント!

■キミの作品が「TopEye」表紙を飾る!

毎号のTopEye賞受賞作品は、表紙にドドンと掲載。
キミの作品を、全国の高校にアピールだ!

■WEBにも載っちゃおうぞ!

入賞作品は、ニコンイメージングのホームページにも
掲載。親戚や友達、そして世界の人々にも見てもらえるよ!

ニコンイメージング「TopEye」サイト

<http://www.nikon-image.com/activity/topeye/>

■東京、大阪で入賞作品展!

毎年春には、年度の「入賞作品展」を開催。プロラボで
再プリントするから作品の魅力倍増。終了後は、
各入賞者に展示作品をプレゼント!!

メール便の場合は
日数がかかる場合があるので
早目に出そう!

〒104-0061 東京都港区芝浦3-4-1 グランパークタワー34F
株式会社ニコンイメージングジャパン ニコンカレッジ
「TopEyeフォトフォトサロン」係

宛先はココ

次回「フォトフォトサロン 159th」
応募締切は5月10日(当日消印有効)

応募用紙は上記「TopEye」サイトからもダウンロードできるよ!

応募にあたってご注意ください

★用紙・サイズ確認をしっかりと!

プリントは厚手の写真用紙に。規定のプリントサイズは[キャビネ・2L判以上、四つ切・A4サイズまで] 組写真の場合も、1点ごとにこのサイズでね!

★応募は未発表作品のみ!

ただし、文化祭や校内展など、校内発表のみの作品ならOKです。

★二重応募はダメ!

他のコンテストに出品した作品は、審査対象にできません。注意してね!

★肖像権、著作権に注意!

人物や、誰かの著作物を撮影した作品は、その方の了解を得て応募してね!

★応募用紙は最新版を!

本誌最新号に同封の用紙(コピー可)を使うか、「TopEye」WEBサイトからダウンロードしよう!

★応募用紙の記入漏れに注意!

「カメラ機種名」や「撮影データ」も忘れないで!

★メール便で送る場合は早めに!

郵便だと1~2日、メール便だと4日ほどかかる場合があります。締切日ギリギリにならないよう、ゆとりを持って送ってね!

キミの部に、「ニコンデジタル一眼レフカメラ」と「高性能プリンター」を!

2011年度TopEye
フォトフォトサロン
年度賞
試合開始!

個人技の写真が「チームプレイ」になる、それが学校対抗の「年度賞」だ。フォトフォトサロンでの活躍度やガンバリ度を学校単位でポイント換算し、1年間の上位3校を決定するよ。第1回締切は5月10日。新入部員も先パイも心をつなげて、スタートダッシュだ!

2011年度の「年度賞」
ポイント対象

- 6/15発行号(第159回)
- 10/15発行号(第160回)
- 12/15発行号(第161回)
- 2/15発行号(第162回)

各回の入賞作などに、
それぞれ配点。

- TopEye賞.....100pt
- 準TopEye賞.....70pt
- 入選.....50pt
- 佳作.....30pt
- もう一息DE入賞 10pt
- 皆勤校ポイント.....20pt

4回分のポイントを学校ごとに集計して、
「年度賞」決定!

最優秀賞

賞状、楯、
ニコンデジタル一眼レフカメラ、
エプソン プリンター

優秀賞

賞状、楯、
ニコンデジタル一眼レフカメラ、
エプソン プリンター

敢闘賞

賞状、楯、
ニコンデジタルコンパクトカメラ、
エプソン プリンター

※今年度より、ポイントが同点となった場合、「もうヒトイキDE入賞」「皆勤校ポイント」を除いた「入賞ポイント」によって順位を決定させていただきます。

上位3校は、東京で行う表彰式に代表者をご招待!

ガンバレ写真部!!

今回の舞台は日本の南端、沖縄県。とくれば、そう。「2010年度フォトサロン年度賞」**優秀賞**に輝いた、県立南部工業高等学校写真部の皆さんです! 濃い色調と印象的なアイデアで毎回着実に入賞をモノにし、遂には栄冠を勝ち取ったみんな、一体どんな活動をしてるんだろう? 最上級生の卒業を控えた2月中旬、興味シンシンで訪問したら、部員・顧問含めてノリノリでワイワイの、楽しい面々が迎えてくれました!

超濃厚! 写真漬け生活はいかが? 沖縄県立南部工業高等学校

ホームページには「さすが!」な作品が盛りだくさん。学校サイトから「資格検定と諸活動」→「部活動」→「写真部」をクリック!



部員: 4名 (この4月からは全員3年... 熱烈募集中っ!)

活動: 平日は毎日個人で撮影、プリントなど。毎週土日、祝祭日は欠かさず撮影会! 夏休みに1~2回の合宿。他に校内行事などで撮影。

機材: コンピュータデザイン科の準備室が部室代わり。部所有の機材はデジタル一眼レフカメラが5台、インクジェットプリンタが2台。暗室もあるけど、フィルム写真はいまお休み中...

部費: 生徒会から年間6万円プラス、部員から年2,000円徴収。

支出: ほぼ用紙代、インク代として。

部費節約のポイント: フィルム写真はコストがかかるので、最近はデジタルが主。

後列左から: 顧問の仲真先生、名嘉さん、上原くん、神里さん、大城伊智子さん、金城さん (以上卒業生)
前列左から: 大城光花さん、平良さん、長浜さん、前城さん (以上3年)、顧問の上原先生

濃い作品は、濃い活動から!?

さっそくですが、ちょっと見てくださいよ、上記の表の「活動」の欄。平日、週末はアタリマエ、祝祭日も校内行事も夏休みも... 一体、カメラから手を離さずヒマあるの? ってなくらいに、濃厚な写真漬けの毎日! ぶっちゃけ、大変じゃありません? 「うーん... でもたまの休みに何するかって言うと、結局撮影に行ったりしてるし(笑)」実際、交流会なんかで他校の話を聞くと、自分たちがホントにいろんな場所に行っていて、たくさん写真を撮っているんだなあ、と実感しきりだそうです。

部長の平良さん(右)、副部長の長浜さん どちらもフォトフォト入賞者っ!

6年前の創部から写真部を育ててきた、頼りになる仲真先生。

無敵のトリプル顧問!

やさしく明るく上原先生は、現3年部員の担任でもあるそうです。

学生時代からカメラが相棒! 7歳しいと評判の片野坂先生。(でも愛犬「ウシ」には甘そう...)



部室は、作品のタイトルをウンウン考えたりする場だそう。壁には、実績を語る切り抜きなどがビッシリ!



暗室は最近使わなけれど、大切にしています!

撮影会の常連会場! 沖縄らしい風景の宝庫、本部町備瀬崎 (車で2時間) 那覇の平和通りや国際通り 泊漁港の魚市場「泊いゆまち」 途中に点在する公園 などなど ...さすが沖縄、撮影場所には事欠かない!



学校の車でフットフォトラリーをやらせろ!



目覚ましい成長のヒミツやいかに?

もう一つ驚きの事実、この部の成長の速さ。写真部が生まれたのは2005年、つまり歴史は6年という若い部なのです。ところが創部直後からグングン力を伸ばし、昨年度の実績がご覧の通り! しかも皆さん、入部前は写真をやってなかった子が大多数という。その成長つぶり、一体どこから? ...先生の解説によると、強みの一つはコンピュータデザイン科の生徒さんが多いこと。色彩やデッサン、映像編集、プレゼンテーションといった普段の授業は、まさに「どう撮るか、どう見せるか」という課題と直結しているようです。フムフム...と、それだけじゃない! 取材を進めるうち見えてきたのは、部員と顧問の絶妙な関係なのだった!

2010年度の実績

県立南部工業高校

第31回よみうり写真大賞「高校生部門」2席、佳作、「フォト&エッセー部門」入選
中日高校生写真交流の集い 写真コンテスト 優秀賞、入選

第11回上野彦馬賞 九州産業大学フォトコンテスト「高校生部門」
毎日新聞社賞、スポーツニッポン新聞社賞、日本写真芸術学会奨励賞、上野彦馬賞、入選、佳作、学校賞

第34回沖縄県高等学校総合文化祭 優秀賞(4年連続出場)

第34回全国高等学校総合文化祭 文化連盟賞(4年連続出場)

写真甲子園2010 優勝(2年連続)

全日本写真展2010「高校生の部」入選

第31回沖縄県写真技能競技大会「学生部門」金賞、技能会長賞、銀賞、銅賞、奨励賞

第16回九州孤島学校文化連盟美術・工芸・書道・写真展 優秀賞(5年連続出場)

第34回沖縄県高等学校写真コンテスト 金賞、銀賞、佳作

そして「フォトフォトサロン」も...

第155回 佳作 第156回 入選 第157回 入選 第158回 佳作

たくさんすぎて... 小さい字じゃないと入りません!!

恐るべし、この芸達者がり!?

前城さんの「しっとり森ガール」ポーズ 決まってるねえ。



平良さん撮影



神里さん撮影

卒業生、神里さんの「シーサーに噛まれたら病気になるのよ(?)」ポーズだ!



大城伊智子さん撮影



卒業生の大城さんの「こうして撮れば入賞できるわよ!」ポーズ。

負けずに長浜さんの「私の右に出るモデルはいねえ」ポーズ!



大城光花さんも「私も何かやらなきゃ気がすまないわ!」ポーズだ!



平良さん撮影

7タン卒業生だけじゃありません!!

小さな命への眼差しも濃いぞ!



珍種? 白いカエル発見!

名嘉さん撮影

これからは私たちの時代!!



パンパン撮るぜー、オーツ!!

トリプル顧問、愛の渦巻き!?

部員さんによれば、3人の顧問の先生の役割分担が素晴らしい。メイン顧問の片野坂先生はキビシサ担当。その容赦ないダメ出しにガツンとやられた部員は数知れず、というかほぼ全員。当然へこむけど、そこをフレッシュ顧問の上原先生が優しく言葉をかけてくれ、ベテラン顧問の仲真先生がアドバイスでサポート。よっしゃ!と奮起すれば、先生だってもっと頑張ってサポートしてくれる。隣の部員が頑張ると、自分もやる気が起きてくる。そんなことが繰り返される「写真漬け」の毎日の中で、部員と顧問の「ガンバル・スパイラル」が、今日もクルクル上向きスピニングしているわけです。この調子で、世界をうならせる写真を撮ってくださいね!

はみ出しスナップ

ソーラーカーで世界を目指す!

県立南部工業高校の「技術部」は、琉球大学、豊見城市立長嶺中学校とチームを組んでソーラーカーを開発中! 10月にオーストラリアで開催される「ワールド・ソーラー・チャレンジ」に向けて頑張ってます!!

「アクティブな活動が地元でも注目」

沖繩県高文連写真専門部の主な活動をご紹介します。まず8月に高総文祭などの報告会を兼ねた撮影会。11月には県高校総合文化祭で、美術・工芸、書道との合同展示。そして1月は、次年度九州大会の出場権をかけた写真コンテスト。講師による審査のほか、生徒自身の投票も行います。こうした活動が県でも注目され、アメリカンスクールとの交流「琉米写真コンテスト」や、地元紙に週1度の作品掲載コーナーができるなど、活動の幅も広がっています。

「ガンバレ写真部」に登場しませんか?

このコーナーに登場したい! という写真部 (または写真部に準ずる部) は、「ガンバレ写真部取材希望」とお書きの上、

- 部のPRポイント
- 学校・クラブ名
- 学校住所・電話番号
- 代表者氏名

を明記して、TopEye編集部までご連絡ください。(連絡先は裏表紙に記載)

「写真の達人」への

改めてキャラ紹介!



斉藤先生

健康な毎日が「早寝早起き」から始まるように、写真にも上達のための「コツ」や「習慣」がある。簡単なことだけと続けてみよう。1年後の作品にスゴク差がつくはず!

当学校の校長兼主任講師。デジタル写真のことなら何でも教えてくれる。



ニコちゃん

今までとは違った写真、撮りたいわ!

中学時代に観た写真集に感動して、写真の勉強を開始。色々チャレンジしたいお年頃。



トッパ眼

ニコちゃんとお近づきになろうと始めた写真。最近自信が出てきて、入賞への野望も!?

今年こそ賞をゲットだ!(あとニコちゃんも)

心構え1 いつもカメラと一緒に歩こう!

被写体は、いつどこでキミを待っているか分からない。それに「今しかない!」という決定的瞬間もある。カメラが手元になくてせっかくのチャンスを逃すと悔しいぞ。だから、いつもカメラを持ち歩くことがとっても大事だよ。それにね、ずっと持ち歩いてると、いろんな操作を覚えるのも早い。さっそく、自分の「相棒」を持とう!...あ、バッテリー残量にも気をつけてね!



持とうよ!自分の「相棒カメラ」



画質を大事にするならコレ。レンズを交換することで、いろんな表現ができるんだ。

デジタル一眼レフカメラ



デジタルコンパクトカメラ

気軽に持ち歩けるのが強み。レンズ交換はできないけど、最近は高倍率のズームレンズを使っている機種もあるよ!

先生、質問です!「ケータイカメラって、どうなんですか?」

携帯電話にも撮影機能はついているけど、画質がデジタルカメラと大きく違う。それに操作にタイムラグがあったりして、シャッターチャンスが捉えにくいんだ。本気で写真を撮るなら、やっぱりカメラだね。

注意:携帯電話で撮影した写真はTopEyeフォトサロン対象外です!

心構え2 シャッターを、ためらうな!

たくさん撮れるのが、デジタルカメラのいい所。今主流の2GB、4GBといった記録メディアなら、1日中写真を撮ってもいっぱいにならないはずだ。毎日見ている景色も、ファインダーを通すと、それまで気付かなかった発見がある。だから、気になったら、すかさずシャッターを切る!「気になった」という部分に、キミの個性が隠れているんだ。



▲スイーツだって作品になるよ!



▲レトロな表情が、ビミュウに印象的。



▲公園の猫カッブル。カワイイ!



▲遊園地も被写体の宝庫だ!



▲ホホエマシイのでパチリ。



▲こんな素敵な場所も、結構あるはず。



▲普通の道端だけけど何か、カッコイイ。

ここ大事!

人物にカメラを向ける時には、それなりのマナーやルールがある。基本は、相手に撮っていいという許可をもらうこと。これについては、今後の授業で改めてしっかりやるよ。



心構え×4

入学&進級&写真部入部おめでとう!これまでデジタルカメラの基本をたくさん学んできた当スクールが、今号からバージョンアップ!みんなの感性や個性を作品に活かした作品づくりや、もっと深く写真を楽しむための知識や技法を伝授するよ。まずは確実に腕を磨くための、カメラとの付き合い方のヒント集だ!(前号までの「基礎編」もぜひチェックしてね。)

心構え3 撮ったら確認、データは消さない!

デジタルカメラの利点の一つ。それは撮った結果をすぐ確認できること。納得いかなかったら、アングルや設定を変えてさらに撮ろう。そして、「失敗!」と思ってもその場でデータを消さないこと。後で失敗の理由を知る手掛かりになるし、それに、「失敗作」が後々「結構イじゃん!」と思えてくることも実は多いんだ(先生だってそうだよ)。消去するのは、家に帰ってパソコンなどでよくチェックしてからでも遅くない。



削除すると復元できないから注意。失敗作にも、成功のための貴重な「情報」がある。大事にしよう!



心構え4

プリントしよう、発表しよう!

画像データのままじゃ、写真は完成じゃない。プリントの形にして初めて「作品」になるのだ。たくさん撮影した中から、ベストを選んで必ずプリントしよう。プリントの時にも、色調整や設定などいろんな技があるけど、それは今後やっていこうね。そして、誰かに見せて感想や意見を聞く。これが上達のためには「超」大事。今までやってなかった人も、今年度からは実行だ!



選んで、プリントして「作品」づくり。これも写真のダイコ味だ。作品が溜まったら、部で写真展をやろう。



気に入った1枚を、額装して飾るのもいい。新たな作品への意欲が高まるね。

「相棒」と仲良く付き合おう! ~お手入れのススメ~

- ホコリ** カメラの中に入ると故障のもと!
→ブローで吹き飛ばすか、柔らかい刷毛で取り除く。
- 手あかや汗** 水分はカメラの敵だ!
→専用のクリーニングクロスで除去。海水など塩分を含んだ水は、固く絞った濡れタオルで拭き取る!
- ガラス面の手入れ** レンズ、フィルターをいつもピカピカに!
→最初に1の手順でホコリを取り除く。
→専用のクリーニングペーパーとクリーニング液で汚れを落とす。

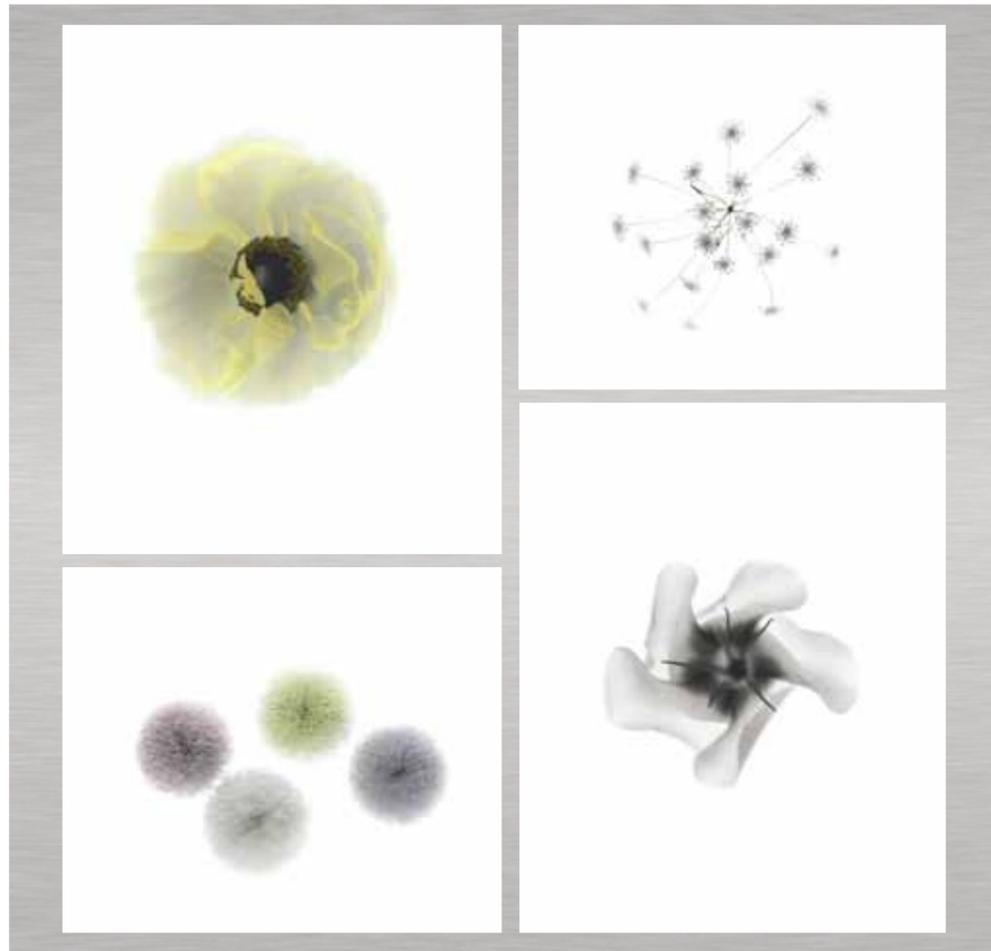
今年度もみんなとがんばろう! おー!!



今回教えたことを実行すればカメラや写真が、グンと身近になるはずだ。さて次回は、写真のスタートでありゴールである「プリントと露出」を、少し深く勉強するぞ。覚悟...いやいや、お楽しみにね!



講師/斉藤勝則



昔から絵が好きでしたが、写真の知識はほとんどゼロでした。ミス・ユニバースに選ばれたご縁で写真家の大竹省二先生と出会い、「モデルをやるより、創る側になりたい」と弟子入りさせていただいたその時にも、フィルムやレンズといった基本的なことすら全然知らなかったんです。

写真学校へ行こうかとも思いましたが、「わからないことは聞きなさい。やる気があれば、できるようになる」と言われ、先生のもとで修業を開始。撮影にずっとくっついて技を盗み、日曜にはスタジオで写真を撮って見てもらう...という日々の中、物凄い集中力でいろんなことを身につけました。

写真には撮る人の経験が出るもの。特に、子供の頃の体験は表現のベースになります。北陸育ちの私は雪がとても好きで、雪の様々な姿が心に深く刻まれています。掲載している写真も、「花」を通して、雪が淡く溶けかかる感じを表現したものです。

遠い昔に遊んだ物、好きだった物、心に残っている情景や色...すべて自分だけの感性の源です。大切にしてください。

若い人の間で写真がブームになり、高度な機能や技法もどんどん出ていますが、ブームや形を追い過ぎると、周りの人と見分けがつかない作品になってしまいます。自分の核にあるものをしっかりと見据えて、作品に活かす。むしろ流行とは逆を行なった方がいいんじゃないかしら。

知っておいてほしいのは、写真はいつでも、どこでも、何をやっていてもできるといこと。写真家になれなくても写真をやる必要はなく、むしろ経験や出会いの分だけ表現を広げていけるものです。看護師の激務の中で、夜勤の様子を写真に収めて大きな賞をとった人がいますが、写真しかやってこなかった人の作品にはない何かがあります。皆さんも、どんな仕事に就いても、カメラはずっと手にしてほしいと思います。

織作峰子

Profile

(オリサク・ミネコ)石川県生まれ。1981年度ミスユニバース日本代表に選ばれ、ニューヨーク大会に出場。ミスユニバース任期中に写真家・大竹省二と出会い、1982年大竹省二写真スタジオに入る。1985、1986年全国二科展入選。1987年独立。世界各国の美しい風景や人物の瞬間を撮り続けている。日本全国や世界各地で写真展を多数開催。大阪芸術大学教授・写真学科学科長。



ホームページ
www.orisaku.com

情報ひろば

FRIEND'S EYE

読者の皆さんと編集部が一緒につくる、フレンズアイ。カメラ関係のお役立ち情報に、読者の主張、写真についての疑問質問、写真展告知など、なんでもアリ。皆さんの情報提供、待ってます!

元気な先輩に出会いたい!

PhotoPhoto OB/OG訪問!

「PhotoPhotoSalon」で栄冠を手にした先輩たちの、ホットな「今」をご紹介します。数年後のキミがここにいる!?

SENPAI-file.4



7年間の写真生活が、今に生きています!

(株)JTBパブリッシング 榎原佳恵さん

(第132回TopEye賞:埼玉栄高等学校写真部OG)
自分の手に残る「作品」を創りたいと、実績ある高校の写真部へ入部した榎原さん。厳しい指導の中で確かな手応えをつかみ、日本大学芸術学部の写真学科へ。今は旅行情報誌「るるぶ」を発行する東京の出版社で頑張ってます!

高校、大学の写真生活について聞かせてください。

写真部時代一番の思い出は、先生の熱血指導!(笑)「入賞せず卒業させた部員はいない」と言われた先生だけに、鍛え方も熱かった。そして部展で、観客の方の涙を見て「私達の感性が人を感動させられる!」と実感。TopEye賞や高写連などの賞もいただき、写真をやる意志が固まりました。日藝を志望したのは、音楽や映画、編集など他学科の公開授業に魅かれたからです。もちろんその授業も、後々ちゃんと役立ってますよ。大学3年のインターンシップでは、高写連やフォトフォトサロンの入賞作品展で顔を覚えていただいたハービー山口さんのアシスタントを体験!プロの現場に間われてすごく勉強になったし、そのご縁で今も時々相談に乗っていただいています。卒業時には念願の個展もできて、とっても充実した学生時代でした。

現在は、どんなお仕事 & 生活を?

仕事は、旅行情報誌「るるぶ」信州エリアの編集です。本の全体構成や特集の企画を考えて、ライターやカメラマン、デザイナーや印刷会社とやりとりし、制作を進行する役。時には、現地取材して文章を書くこともあります。カメラマンへの発注や写真のチェックでは学生時代の経験が活かせるし、たまに自分が撮影した写真が本に使われることもありますよ。休みには、美術館や写真展に行って感性の勉強。もちろんカメラは持ち歩いています。

最後に、先輩たちへアドバイスを!

今、カメラを手にしているあなたは幸せです。自分の世界を無限に広げてくれるから。でも写真って、人に見せないと活きません。たくさん撮って、いろんな人に見せて、意見を聞くようにしてね。写真で学んだことはゼッタイ、将来も役立つはずですよ!



母校の写真部にも顔を出して、先輩たちに慕われています。
担当した旅行情報誌。写真をチェックする眼力は社内でも一目置かれています。

就活の時、撮りためた作品を持ち歩いたか!?

初対面の人もすぐに打ち解けられる、という私の長所をアピールしたいと思い、高校と大学で撮った写真をポートフォリオにまとめて、面接に持って行きました。言葉だけではなく、形で見せることで実証し、面接官に納得して欲しかったからです。何社目かの面接で、作品を見た面接官に勧められたのが今の職場。実は第一志望だったので、とっても驚きました。

イベントレポート

『日韓/日中高校生写真交流の集い写真展』
2/15~2/21 ニコンサロンbis新宿
2/24~3/2 ニコンサロンbis大阪

「第6回 日韓/日中高校生写真交流の集い」の写真展が、ニコンサロンbisで行われました。3つの国をフレッシュな眼で切り取った作品が、ニコンサロンの一角で静かな熱気を発した1週間。「フォトフォトサロンの常連さんや、「ガンバレ写真部」で出会った写真部員さんとも思う存分に腕を發揮して、見応えあったなあ。次回も楽しみです!



主催:(社)全国高等学校文化連盟写真専門部
後援:(株)ニコンイメージングジャパン

「CP+2011」ニコンブースに高校生記録員登場!
2/9~2/12 パシフィコ横浜

毎年横浜で行われる、カメラと写真の総合展示会「CP+(シービープラス)」。今年はなんと、神奈川県立横浜清陵高等学校写真部の部員さんが、「公式記録員」としてニコンブース取材! D3100を手に、新製品展示や撮影体験コーナー、写真家の先生によるレクチャーなど盛りだくさんのコンテンツを、報道カメラマン顔負けの腕で記録してくれました。ありがとうございました!!



取材の成果はウェブサイトに掲載! ぜひ見てね!
■http://www.nikon-image.com/event/cplusplus2011photo/index.htm
■http://nikon-cplusplus.net/movie.php

ニコンイメージングからのお知らせ 東日本大震災における罹災品修理対応について

2011年3月11日の東日本大震災により被害をうけられました皆様に、心からお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。ご愛用のニコン製品が今回の災害により不具合となった場合、修理料金を特別割引させていただきます。尚、現在地震の影響により修理品のお引取り、完成品のお届けに遅れが出ており、お約束の日時に間に合わない場合がございます。ご利用のお客様には大変ご迷惑をおかけし申し訳ございませんが何卒ご了承願います。

対象製品/デジタルカメラ、フィルムカメラ、交換レンズ、アクセサリー
対象地域/災害救助法が適用となった地域の市町村
▼厚生労働省ホームページで確認できます
http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/2r9852000014j15.html
対応内容/通常修理料金の50%
原則として公的機関の罹災証明書(コピー可)が必要となります。
冠水・浸水・重ショックなどがある場合は別途ご相談ください。
対応期間:2011年9月30日受付分まで
※詳しくは、下記の「ニコンカスタマーサポートセンター」へご連絡ください。

ニコンカスタマーサポートセンター
ナビダイヤル/0570-02-8000(携帯電話からも接続可能)
営業時間/9:30~18:00(年末年始、夏季休業等を除く毎日)
現在、ニコンカスタマーサポートセンターや各サービス機関への電話が大変な状況です。しばらく経ってからおかけいただけますようご協力をお願い致します。また、ナビダイヤルをご利用いただけない場合のお問い合わせ番号(03)6702-0577は現在受付を中止させていただいております。

第59回 ニッコールフォトコンテスト Under31 第4部『U-31』応募受付開始!!

キミの力作が、大舞台に!

ニッコールクラブ主催「ニッコールフォトコンテスト」の季節が、またやって来ます。
若い世代向けに昨年新設された第4部『U-31』では、TopEye賞作品がみごと入賞!
もちろん、今これを見ているキミたちにもチャンスあり。
ぜひ応募して、若者の写真力を世の中に示そうよ! (30歳以下の先生もご応募よろしく!)



今号同封のチラシに、応募票がついてるよ!

応募資格	30歳以下の方 (2011年3月末現在)	応募締切	2011年7月8日(金) 必着
大賞賞金	30万円	大賞賞品	ニコンD7000レンズキット
審査員	ニッコールクラブ顧問 海野 和男/大西 みつぐ/織作 峰子/管 洋志/ハナブサ・リュウ 第4部U-31ゲスト審査員 藤岡 亜弥 (写真家、日本大学芸術学部写真学科卒業、2010年日本写真協会新人賞)		
応募規定を必ず確認!	Webで確認 応募規定は下記アドレスからご確認ください。 Webからのご応募も以下のアドレスからアクセスしてください。 http://www.nikon-image.com/jpn/activity/nikkor		
	応募規定の郵送ご希望の方は、お電話で。 ニッコールクラブ事務局 ニッコールフォトコンテスト係 ☎ :03-3769-7951 (受付時間9:00~17:45 土・日・祝日・年末年始・GW・夏季休業を除く毎日)		

2010年度フォトフォトサロン 「TopEye賞」作品もノミネート!

昨年に引き続き、TopEye賞作品も「U-31部門」にノミネート。
栄冠なるか!?



D5100

4/21 発売予定

価格: オープンブライス

- 有効画素数 16.2メガピクセル
- ISO感度 100~6400
- 構内方式 3型フルHD動画対応DMU-EE
- ハズアングル液晶モニター



- 静止画でも動画でも多彩な特殊効果を楽しめる(スペシャルエフェクトモード) **NEW**
- 速くて正確、動く被写体も逃がさない(11点AFシステム)
- 好きな所にピントを合わせられる(ライブビュー撮影機能)
- 明暗差の大きいシーンも簡単に撮れる(ハイダイナミックレンジ) **NEW**

フレーフレー東北! 被災地への応援メッセージをお寄せください。

東日本大震災で被災された中学・高校の仲間たちへ、貴校写真部からの熱いエールをお寄せください。次号TopEye誌上でご紹介させていただきます。

- 被災地への思いを込めた写真
人々を励まし、元気づけるような作品をお願いします。(プリント、画像データいずれも可)
- 応援メッセージ
写真のコメントの形で、別のメッセージでも構いません。(お手紙、メール、寄せ書き、FAXなど、形式は問いません)

- メッセージにお書き添えてください
- ①学校名・クラブ名
 - ②顧問の先生、部長さんのお名前
 - ③連絡可能なメールアドレス

〒104-0045 東京都中央区築地1-5-11 築地 KBビル 4F
(株)アドバタイズ TopEye 編集部宛
FAX (03) 5148-0566 E-MAIL topeye@nikonnoa.net
※メッセージ・写真は5/15(日)到着分をもって締め切らせていただきます。

Nikon Salon Information

<http://www.nikon-image.com/activity/salon/>

銀座ニコンサロン (03) 5537-1469
10:30~18:30(最終日は15:00)

- 横澤進一「煙野」 4/13~4/26
- 第30回土門拳賞受賞作品展 石川直樹「コロナ」 4/27~5/10
- 李 尚一「光州 望月洞」 5/11~5/24
- 東京写真月間2011 いきものランド 宮崎 学「となりのツキノワグマ」 5/25~6/7
- 関岡昭介「muddy water ドロノカワ」 6/8~6/21

ニコンサロンbis新宿 (03) 3344-0565
10:30~18:30(最終日は15:00)

- ニコンコレジ2周年記念フォトコンテスト入賞作品展 4/12~4/18
- 東日本読売写真クラブ「2011東日本読売写真クラブ連合展」 4/19~4/25
- Juna21 岡 聖子「herstory」 4/26~5/2
- 野澤正樹「少年時代」 5/3~5/9
- 森脇 亨「実感する日々」 5/10~5/16
- 氏家 勇「沿線の下町」 5/17~5/23
- 高戸ニ三男「小路から小路へ 善光寺門前町」 5/24~5/30
- Juna21 矢部朱希子「ここに生きる」 5/31~6/6
- デジスコ倶楽部「第8回デジスコ写真展」 6/7~6/13
- 芳賀健二「季節は巡る」 6/14~6/20

- Juna21 mk「悪い血」 4/28~5/4
- Juna21 古川裕也「ランドスケープ・イリュージョン」 5/5~5/11
- 石川武志「ガンガー巡礼」 5/12~5/18
- 大阪写真月間10周年記念写真展「[大阪] 写真家によって生かされた街」 5/19~5/25
- 大阪写真月間2011「写真家150人の一評展」 5/26~6/1
- 第30回土門拳賞受賞作品展 石川直樹「コロナ」 6/2~6/15

新宿ニコンサロン (03) 3344-0565
10:30~18:30(最終日は15:00)

- 中筋 純「黙示録チェルノブイリ 再生の春」 4/12~4/25
- Juna21 渡辺直翔「降る」 4/26~5/2
- フォトグラファール「Flesh love」 5/3~5/16
- 第17回酒田市土門拳文化賞受賞作品展 市川恵美「うらうら」 5/17~5/30
- Juna21 原田直宏「泳ぐ体」 5/31~6/6
- 村上令一「-お日和日和シリーズより- 渚の人たち The Beach」 6/7~6/20

大阪ニコンサロン (06) 6348-9698
10:30~18:30(最終日は15:00)

- 糸井 潤「Cantos Familia」 4/14~4/20
- 澤田勝行「紀伊国小夜曲」 4/21~4/27

ニコンサロンbis大阪 (06) 6348-9698
10:30~18:30(最終日は15:00)

- 後藤安男「8月6日広島平和記念公園の人々」 4/14~4/20
- 2010年度「TopEyeフォトフォトサロン入賞作品展」 4/21~4/27
- Juna21 宮高奈美「Wonder Drug」 4/28~5/4
- Juna21 添田康平「Not yet refugees」 5/5~5/11
- 鈴木弘之「A MOMENT」 5/12~5/18
- 松本行弘「去来の街」 5/19~5/25
- デジスコ倶楽部「第8回デジスコ写真展」 5/26~6/1
- 榎本英美「光景の彼方に」 6/2~6/8
- 大阪写真月間2011「大阪写真月間 ハイスクールフォトアワード」 6/9~6/15

スケジュールは変更になる場合があります。詳しくは各サロンにお問い合わせください。

「見てね! ネットでもTopEye」 TopEye誌面のダウンロードや、フォトフォトサロン受賞作品の鑑賞ができます。
URL: www.nikon-image.com から「写真文化活動」>「写真部応援マガジン TopEye」へどうぞ!

「Top Eye」へのお問い合わせはこちらまで。
ニコントップアイ編集部 (株式会社 ニコンイメージングジャパン)

E-mail: topeye@nikonnoa.net
TEL: 03-3769-7960